

令和4年3月1日



村雨こども園
村雨こども園愛分園
村雨こども園なぎさ分園

木々の花が芽吹き始める様子に、春の訪れを感じる季節がやってきました。

子ども達は、卒園・進級へ期待をふくらませ、次のステップへ意欲的に進んで行こうとしています。

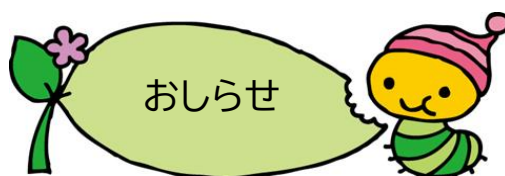
卒園や進級を迎える子ども達の成長を振り返ると、コロナ禍の状況でも、新しい生活様式を身につけながら、お友達と一緒に元気いっぱい頑張ってきた子どもたちの姿を感慨深く思います。

未だ、新型コロナウイルス感染症の感染者数の変動が日々ありますが、おひなまつり、卒園式、お別れ会等の3月行事は内容や方法を考え行っていきます。

そして、5歳児かもめ組のお友達との最後の思い出もたくさんつくっていきたいと思います。

今年度も子ども達が、多方面にわたり健やかに成長することができました。保護者の皆様の温かいご理解、ご協力があったのことに深く感謝いたします。

今年度も、ありがとうございました。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。



※3月31日(木)は新年度準備(保育環境整備、書類等々)のため、家庭保育のご協力をよろしくお願いいたします。
ご都合のつかないご家庭はご相談ください。



- 7日(月) ひなまつり
- 15日(火) 卒園式
- 17日(木) 避難訓練
- 18日(金) 誕生日会
- 23日(水) お別れ会
- 24日(木) お別れ遠足(4, 5歳児)

○英語であそぼう

7日(月)、18日(水)、22日(火)、25日(金)

○卒園式リハーサル

4日(金) 10日(木)



らっこ組

寝返り、這い這い、つかまり立ち、よちよち歩きなど子どもたちの姿にたくさん喜び、笑いの絶えない一年でした。担任に抱っこしてもらったり、膝の上と一緒に遊んでいた子どもたち。いつのまにかお友だちを追いかけたり、歌や手遊びを覚え身体を揺らして担任の真似をして楽しむ姿を見せてくれるようになりました。トンネルや滑り台など身体を動かすことも大好きですすべての姿に成長を感じています。また、離乳食を「あーん」して食べさせてもらっていた子どもたちも今ではスプーンを自分で持って食べられるようになりました。

らっこ組で過ごすのも残り1か月となりましたが、お友だちや保育教諭と一緒に楽しんでいきたいと思っています。



かめ組



入園当初はずり這い、這い這いだった子どもたちも、つかまり立ち、つたい歩きと動きが増え、今では全員歩けるようになり、1年間で大きく成長しました。ミルクを飲んでいた子どもたちも、今はスプーンを持ち、自分で食べることを喜び、「かめぐみのお友だちはよく食べるね」と言われています。

かに組のお兄さんお姉さんからの刺激を受け、表情豊かでよく声を出して応答しているかめ組のお友だち。

初めての園生活に戸惑う姿もありましたが、様々なことにご理解ご協力いただき本当にありがとうございました。

ぺんぎん組

身体を動かすことが大好きなぺんぎん組のお友だち。4月当初はゆっくりと園庭を歩いて散策していましたが、今では保育教諭や友だちと追いかけっこをして、園庭を何周も走って楽しんでいます。

一語文で話していましたが、二語文、三語文とお話するのが上手になり、「一緒に遊ぼう」と自分から友だちを誘う姿も見られるようになりました。

ぺんぎん組で過ごす残り1か月、みんなで楽しくのびのびと元気に遊び過ごしたいと思います。



かに組



はじめは、興味のあるあそびを一人で楽しむひとり遊びが中心でしたが、今では「いっしょにあそぼ」「いいよ」とやりとりをして、友だちとの関わりが増えてきました。言葉数も日々増え、歌や手遊びをすることを楽しんでいます。

靴下や靴を履くこと、分園から園庭に行く階段の上り下りを毎日繰り返すことで、今では「できたー!」「はやくいこー」と保育教諭が驚くほどの成長を見せてくれています。

1年間様々なことにご協力いただきありがとうございました。

あしか組・あざらし組

いろいろなことが自分でできるようになったあしか組、あざらし組のお友だち。トイレに行くことを自分から知らせ排尿したり、バキューンのおててでスプーンの下持ちもできるようになってきました。上着を着るようになり、初めは手を通すことも難しかった子どもたちですが、毎日保育教諭と練習することで、今では着脱が終わるとハンガーにかけることもできるようになりました。

お友だちとの関りも増え、大好きなかいじゅうに変身して「がー」と言って一緒に追いかけています。

あしか組、あざらし組で過ごすのもあと1か月ですが、たくさん遊んで楽しく過ごしていきたいと思います。



ばんどういるか組・しろいるか組

いるか組に入園、進級してから1年間、様々な活動に取り組んできました。

着脱やロッカーの整理整頓を自分でできるようになり、今では当番活動を通して保育教諭やお友だちのお手伝いをたくさんしてくれます。

体操やサーキットで元気いっぱい身体を動かしたり、様々な技法を使った製作を行い、はさみを使うこともとても上手になりました。

また、友だちとの関わりの中で、少しずつ自分の思いを言葉で伝えたり、相手の話を聞こうとする姿が見られるようになりました。

残りわずかですが、元気いっぱい楽しく過ごしていきたいと思います。



みんくくじら組・まっこうくじら組

この1年で、友だちと協力する楽しさや挑戦する楽しさを感じ、身体的にも精神的にも成長していく子どもたちの姿を見ることができました。

なわとびやフープなど、初めてすることに対して「難しい〜」「できへん」と諦めることもありました。今では友だちに応援されたり、目標を作ることで、失敗しても何度もやってみようとしています。できた時にはみんなと一緒に喜び、次の目標に向かって頑張っています。

くじら組で過ごすのもあと1ヶ月ですが、子どもたちと一緒に楽しみ、笑顔いっぱい過ごしたいと思います。



かもめ 1 組・かもめ 2 組

様々な活動を通してみんなで力を合わせて頑張ることができるようになったかもめ組のお友だち。あそびを進めていく中で、友だちと一緒に考え、意見を出し合いながら作りあげる楽しさを感じています。友だちと意見が違った時には、お互いの気持ちを受け入れ、解決方法も考えられるようになりました。



また、5 歳児になり初めて取り組む竹馬や跳び箱などのあそびも、友だち同士で「頑張れ」や「大丈夫！できるよ！」と声を掛け合い励まし合い、積極的に挑戦していきました。